

2024 年 4 月 4 日

各 位

株式会社 北陸銀行

久二野村水産株式会社の「SDGs 宣言」策定を支援しました！

ほくほくフィナンシャルグループの北陸銀行（頭取 中澤 宏）は、法人のお客さまの SDGs への取り組みをサポートするため「<ほくぎん>SDGs 評価サービス」を取り扱いしております。

今般、久二野村水産株式会社（本社：北海道函館市、代表取締役 野村 譲）が本サービスを通じて SDGs 宣言を策定されましたので、下記のとおりお知らせいたします。

当行は、地域のお客さまとともに、持続可能な社会の実現に向けて取り組んでまいります。

記

1. 会社概要

企業名	久二野村水産株式会社
所在地	北海道函館市臼尻町 2 4 5 番地
代表者	代表取締役 野村 譲
事業内容	定置網漁業・水産物加工販売

2. 今回策定した SDGs 宣言について

次頁をご覧ください。

3. 該当する SDGs の目標



SDGs は Sustainable Development Goals の略称で、2015 年に国連で採択された 2030 年までに達成すべき 17 の目標と 169 の具体的なターゲットを定めた「持続可能な開発目標」です。
ほくほくフィナンシャルグループは、2019 年 4 月に「SDGs 宣言」を表明しました。

以 上

<本件に関するお問い合わせ先>

北陸銀行 営業企画部 プロセスサポートグループ

TEL(076)423-7111



久二野村水産株式会社

S D G s 宣言

当社は国連が提唱する『持続可能な開発目標（S D G s）』に賛同し、事業活動を通じて持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

2024年3月31日
久二野村水産株式会社
代表取締役 野村 譲

当社の取組み

商品・サービス

「さわやかな南茅部の海を食べていただく」の思いのもと、自社で水揚げした水産物の加工・販売という6次産業の先駆けとして、安全でおいしい製品を提供します。

<主な取組み>

- ・自社の定置網漁業で水揚げした水産物を使用し、加工品の製造/販売
- ・成長途中の小魚を取りすぎないよう網に改良を加え、生物多様性に配慮した操業
- ・海の中の環境改善のため、網に入ったプラスチックごみや流木は沖で水揚げし自社で適正に報告、廃棄
- ・水産物の仕入れ量を減らすことで水産資源の維持に貢献



環境

省エネへの取組みや、海洋汚染につながるプラスチック製容器の使用量を適正に報告し、持続可能な自然資源の保全や生態系保護のための活動を実践します。

<主な取組み>

- ・定置漁業部で漁船燃料使用量の集計/管理
- ・工場内LEDの導入や、漁船のエンジンに燃焼効率を向上させる設備の導入
- ・本社にデマンド管理システムの導入(二酸化炭素量を把握)
- ・プラスチックの使用量を日本容器包装リサイクル協会へ報告



人権・働きがい

ハラスメント禁止・労働安全衛生を徹底し、各種休暇制度を設け、働きやすく働きがいのある職場づくりを実現します。

<主な取組み>

- ・全従業員対象とした定期健康診断の実施
- ・セクハラ、労働安全衛生について就業規則に規定
- ・タイムカード導入による時間外労働の管理徹底
- ・産休/育休/介護休暇を就業規則に規定



地域・社会貢献

前浜で水揚げされた食材を加工、販売することで、地元の魅力・価値を発信し、持続可能な地域社会の実現に貢献します。

<主な取組み>

- ・自社の定置網で水揚げした水産物の活用
- ・北海道大学生や地域の小学生を対象に定置網漁業の体験、見学等の実施
- ・地域清掃活動への参加



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



S D G s とは

- Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）の略称で、国連の全会一致で採択された2030年までに達成すべき17の目標と169のターゲットで構成されます。
- 誰一人取り残さないという理念のもと、政府や企業、市民などすべての人が関わり、気候変動や経済成長、人権や働きがいなど、幅広く社会課題の解決を目指しています。